

○九州地方の地震活動

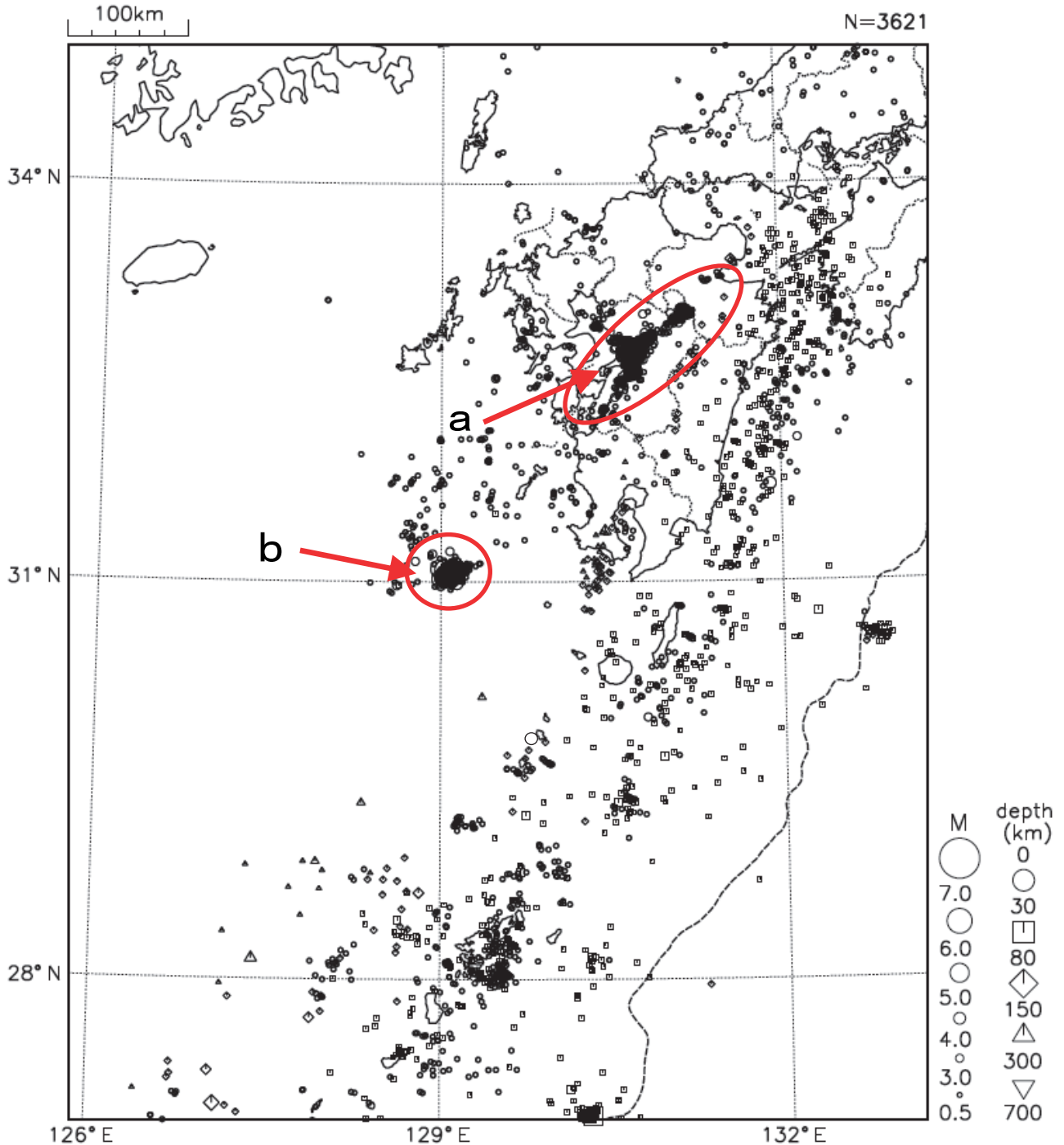


図8 九州地方の震央分布図（2016年5月1日～5月31日、 $M \geq 0.5$ ）

〔概況〕

5月に九州地方で震度1以上を観測した地震は558回※であった。

5月中の主な活動は次のとおりである。

※速報値であり、後日の調査で変更することがある。

2016年5月の「平成28年（2016年）熊本地震」（図8中の領域a）は、全体として減衰傾向が見られる。熊本県熊本地方と阿蘇地方の活動は、減衰しつつも活動は継続しており、5月31日までに最大震度4を観測した地震が8回発生した。最大規模の地震は、5月5日10時40分に熊本県阿蘇地方で発生したM4.9の地震（最大震度4、深さ11km）である。大分県中部の活動は、減衰している（p. 4、17～19参照）。

5月6日から薩摩半島西方沖（図8中の領域b）で地震活動がやや活発となり、5月31日までに震度1以上を観測した地震が14回発生した。最大規模の地震は、5月7日14時42分に発生したM5.5の地震（最大震度2）である（p. 4、20参照）。